

## 第二報までのまとめ（主に膀胱がん関係）

○ 第二報で新たに膀胱がんの病歴又は所見が明らかになったのは、表中の4名（網掛け部分）である。

（注）表中の明朝体は既報分、ゴシック体・下線ありは第二報分

	オルト-トルイジンの取扱状況	聞き取り等により把握した膀胱がんの病歴を有する者の数	健診対象事業場数	健診実施結果の報告のあった事業場数／労働者・退職者数	健診の結果、膀胱がんの所見があった者の数
調査1： 38事業場	①現在取り扱っている ：17事業場	<第一報> 退職者1名（A事業場） <sup>(※1)</sup> 労働者1名（B事業場） <sup>(※1)</sup>	27事業場	11事業場／225名	0名
	②過去に取り扱っていた ：10事業場				
	③取り扱ったことがない ：11事業場	0名			
調査2： 30事業場	① <u>現在取り扱っている</u> ：7事業場	<第一報> 労働者1名（C事業場） <sup>(※1)</sup> 退職者2名（C事業場） <sup>(※1)</sup> 退職者1名（D事業場） <sup>(※3)</sup>	23事業場 <sup>(※5)</sup>	9事業場／101名	<b>退職者1名（G事業場）</b> <sup>(※2)</sup>
	② <u>過去に取り扱っていた</u> ：17事業場				
	③取り扱ったことがない ：6事業場	0名			
福井県の事業場	現在取り扱っている	<12月18日公表> 労働者4名 退職者1名	1事業場	1事業場／77名	<b>労働者1名</b>

（※1）A事業場、B事業場及びC事業場は、現時点で、健診実施結果は未報告。

（※2）E事業場及びG事業場は、労働者についての健診実施結果は既に報告があり、現時点までに膀胱がんの所見があった者はいない。退職者については現在健診を順次実施中。

（※3）D事業場は、福井県の事業場と同一企業の関連事業場であり、当該退職者がオルト-トルイジンの取扱作業に従事経験があることは分かっているが、30年以上前のことであり、資料もないため詳細の把握は困難。

（※4）当該退職者の膀胱がん発症については、業務における他の物質の取扱いに起因するものとして労災認定されている。また、F事業場は、労働者についての健診実施結果は既に報告があり、現時点までに膀胱がんの所見があった者はいない。退職者については今後健診を実施予定。

（※5）24事業場のうち1事業場は、事業場としてはオルト-トルイジンを取り扱ったことがあるが、オルト-トルイジンの取扱作業に従事経験のある者はいないため健診対象事業場からは除いている。